

## 美観地区のまちあるきが 魅力の観光地



歴史と文化の宿る蔵の街・美観地区。倉敷川畔では白壁の街なみが柳並木とマッチし、江戸時代の風情が体感できる。また、同地区内にある大原美術館の洋の東西を問わない多くのコレクションは見ごたえがある。また、外国人向けのイベントも開催されており、外国語による倉敷駅からの誘導案内も整備される等、外国人誘致に取り組み、外国人宿泊者数が増加。

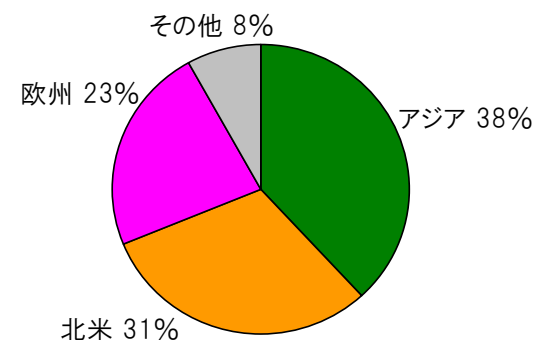


美観地区での祭り体験

### 外国人宿泊者数

(社)倉敷観光コンベンションビューロー調べ

平成14年(2002) 13,322人  
 平成15年(2003) 14,630人  
 平成16年(2004) 13,653人  
 平成17年(2005) 12,698人  
 平成18年(2006) 16,774人



### 魅力

歴史・文化

体験・イベント

まちめぐり・まち景観

### 文化の香り高い「倉敷美観地区」

歴史と文化の宿る蔵づくりの倉敷美観地区。倉敷川畔には、江戸時代からの伝統を引き継ぎ、まさに日本文化ともいえる街並みが残り、柳並木と白壁の美しさがまさにマッチしている。また、江戸の情緒を感じさせる「ひやさい」と呼ばれる細い路地も魅力で昔ながらのたたずまいが残っている。そのまま路地を抜けて明治20年代の紡績工場跡の赤煉瓦の倉敷アイビースクエアは貴重な産業遺産である。



大原美術館

### 日本初の近代西洋美術館「大原美術館」

倉敷を基盤に幅広く活躍した事業家、大原孫三郎が画家・児島虎次郎に託して収集した美術品を展示するため昭和5年に設立した、日本で最初の西洋美術中心の私立美術館。文化の町倉敷のシンボルとも言えるギリシャ神殿風の館内には、西洋や日本の近・現代美術、オリエントや東洋の古美術など世界的に貴重な美術品が展示されている。

### 瀬戸内海の多島美と瀬戸大橋が堪能できる街

瀬戸内海国立公園の中心的観光名所鷺羽山をはじめ、由加山(ゆかさん)などの景勝地が続く児島地区。鷺羽山から眺める夕陽は夕陽百選に選定され、世界最長の道路鉄道併用橋「瀬戸大橋」が瀬戸内海の多島美にアクセントを添えている。また国産ジーンズ発祥の地でアパレル産業をはじめ数多くのメーカーが切磋琢磨するものづくりの街。

### 取組

案内・情報提供

人材育成

体験・イベント開催

### 外国人向け倉敷文化体験コースの充実

ようこそ・倉敷～国際文化交流プログラム～、倉敷伝統工芸体験を実施。倉敷市内で開催する「倉敷雛めぐり」の見学や、ミニ雛づくりの体験、い草編み体験、茶道、着物着付け、祭り衣装の体験等を実施。



伝統工芸 い草編み体験

### アジア“民芸21フェスティバル in 倉敷”の開催

民芸運動が盛んであった倉敷で、民芸運動に関する情報発信と国際親善を実施。アジアのクラフツマンによる民芸制作活動の発表会や、参加国の作品展、及び町を挙げての民芸展を開催。



民芸21フェスティバル

### 外国人観光客へのサービス向上研修会

外国人観光客へのおもてなし意識の高揚と外国人の母国の違いによるメンタリティー等を学ぶことを目的とした研修会を実施。

(社)倉敷観光コンベンションビューロー  
 TEL: 086-421-0224 URL: <http://kankou-kurashiki.jp>  
 倉敷市役所観光企画課 TEL: 086-426-3411